

## 令和 3 年度 決算公告

さくら少額短期保険株式会社

代表取締役 太田 暁宏

### 令和 3 年度(令和 4 年 3 月 31 日現在)貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>現金及び預貯金</b>	<b>4,040,632</b>	<b>保険契約準備金</b>	<b>942,509</b>
預貯金	4,040,632	支払備金	12,809
<b>有形固定資産</b>	<b>1,371</b>	責任準備金	929,700
その他の有形固定資産	1,371	<b>代理店借</b>	<b>110,955</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>28,424</b>	<b>再保険借</b>	<b>780,175</b>
ソフトウェア	28,424	<b>その他負債</b>	<b>144,464</b>
<b>再保険貸</b>	<b>613,712</b>	未払法人税等	77,832
<b>その他資産</b>	<b>89,389</b>	未払金	64,983
未収金	13,963	未払費用	756
前払費用	2,873	預り金	418
その他の資産	72,552	仮受金	473
<b>供託金</b>	<b>139,000</b>	<b>その他の引当金</b>	<b>4,891</b>
<b>繰延税金資産</b>	<b>1,219</b>	<b>負債の部 合計</b>	<b>1,982,996</b>
		(純資産の部)	
		<b>資本金</b>	<b>225,000</b>
		<b>資本剰余金</b>	<b>50,000</b>
		資本準備金	50,000
		<b>利益剰余金</b>	<b>2,655,753</b>
		利益準備金	175,000
		その他利益剰余金	2,480,753
		繰越利益剰余金	
		<b>株主資本合計</b>	<b>2,930,753</b>
		<b>純資産の部 合計</b>	<b>2,930,753</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>4,913,750</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>4,913,750</b>

## 貸借対照表の注記

### 1. 重要な会計方針に関する事項

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

##### ②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における使用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

#### (2) 引当金の計上方法

##### 賞与引当金

従業員の賞与支給に充てるため、支給見込み額に基づき、引当金を計上しております。

#### (3) その他の計算書類作成のため基本となる重要な事項

##### ① 消費税の会計処理方法

消費税等（消費税及び地方消費税、以下同じ。）の会計処理方法は税抜方式によっております。

なお、資産に係る控除対象外消費税は発生事業年度の期間費用としております。

##### ② 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

#### (4) 有形固定資産の減価償却累計額 494 千円

#### (5) 以下に掲げる金額

① 保険業法施行規則第 211 条の 52 において準用する同規則第 73 条第 3 項において準用する同規則第 71 条第 1 項に規定する再保険を付した部分に相当する支払備金（以下「出再支払備金」という。）の金額

出再支払備金は、74,694 千円です。

② 保険業法施行規則第 211 条の 52 において準用する同規則第 71 条第 1 項に規定する再保険を付した部分に相当する責任準備金（以下「出再責任準備金」という。）の金額

出再責任準備金は、2,152,032 千円です。

#### (6) 保険業法第 113 条繰延資産への繰入額及び償却の計算は、定款の規定に基づき行っております。

なお、平成 28 年度末において償却を完了しております。

#### (7) 1 株当たりの純資産額は、532,864 円 18 銭です。

令和 3 年度 {

 令和 3 年 4 月 1 日から  
 令和 4 年 3 月 31 日まで
 
}
 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
<b>経常収益</b>	<b>7,123,060</b>
<b>保険料等収入</b>	<b>6,579,299</b>
保険料	4,390,679
再保険収入	2,188,620
回収再保険金	381,049
再保険手数料	1,807,570
<b>支払備金戻入額</b>	<b>837</b>
<b>責任準備金戻入額</b>	<b>542,923</b>
<b>資産運用収益</b>	<b>0</b>
<b>経常費用</b>	<b>6,124,308</b>
<b>保険金等支払金</b>	<b>4,361,398</b>
保険金等	432,005
解約返戻金等	72
再保険料	3,929,321
<b>責任準備金等繰入額</b>	-
支払備金繰入額	-
責任準備金繰入額	-
<b>事業費</b>	<b>1,762,910</b>
営業費及び一般管理費	1,603,087
税金	145,884
減価償却費	13,937
<b>その他経常費用</b>	<b>0</b>
<b>経常利益</b>	<b>998,751</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>998,751</b>
法人税及び住民税	85,985
法人税等調整額	1,795
法人税等合計	87,780
<b>当期純利益</b>	<b>910,971</b>

損益計算書の注記

1. 収益及び費用に関する金額

(1)正味収入保険料 ( 保険料から再保険料を控除した金額 )

収入保険料	4,390,679 千円
解約返戻金	72 千円
-) 支払再保険料	<u>3,929,321 千円</u>
正味収入保険料	461,285 千円

(2)正味支払保険金 ( 保険金等から回収再保険金を控除した金額 )

支払保険金	432,005 千円
-) 回収再保険金	<u>381,049 千円</u>
正味支払保険金	50,955 千円

(3)支払備金繰入額の計算上、差し引かれた出再支払備金繰入額  $\Delta$ 23,862 千円

(4)責任準備金繰入額の計算上、差し引かれた出再責任準備金繰入額  $\Delta$ 525,508 千円

(5)利息収入の資産源泉別内訳 預貯金利息 0 円

(6)1 株当たりの当期純利益の額 165.631 円 9 銭

2. 以上のほか、損益の状態を正確に判断するために必要な事項

該当事項はありません。